



兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2017 **11**

(有)ひのでやエコライフ研究所 鈴木 靖文 氏 アコースティックデュオ にこいち



10月5日(木)、兵庫県民会館において「2017年度 兵庫県生協大会」を開催しました。生協功労者表彰として「兵庫県知事感謝」、生協業務に精励した役員・職員に「兵庫県生協連会長表彰」が贈られたあと、「今日もエコな風が吹く」をテーマに、(有)ひのでやエコライフ研究所 鈴木 靖文氏の講演とアコースティックデュオ にこいちによるミニコンサートがあり、会員生協の組合員と役員、職員など235人が集いました。(関連記事P.3)



生活協同組合コープこうべ 理事
兵庫県生活協同組合連合会 理事

岡本 孝子

(おかもと・たかこ)

広く手をつなごう

この度、兵庫県生活協同組合連合会の理事を拝命いたしました岡本孝子と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

私たちを取り巻く現状は、科学技術の進歩、情報化、消費者ニーズの個性化に伴い、高齢者や若者を中心に消費者契約を巡るトラブルに巻き込まれるケースが増加するなど複雑化してきています。被害も社会的弱者が巻き込まれるだけではなく、生活者全般に広がり、消費者問題と福祉問題も急速に接近してきました。

各年代層が生き生きと多様性を認め合ったネットワーク型組織をキーワードに参加できる場の展開が、必要になってきました。いまこそ、消費者は自立した主体として自己責任のもとに行動することが求められています。しかし現実には事業者に比べ、情報力、交渉力、資金力などにおいて大きく劣っています。より透明性の高い、公正な市場ができたとしても様々な課題が払拭されることはないといえます。尽きることのない悪質商法の数々は、くらしに大きな不安を与えています。そのため消費者団体訴訟制度が制定され、各自治体では条例の改定など制度改革が進められ、消費者庁の設置、特定適格消費者団体の認定など消費者支援体

制も整ってきました。

消費者としての自立を進めるため、溢れんばかりの情報からいかに自分のくらしに合った情報を選びとるか、自分にとって何が有益な情報なのかなど厳選する力量が問われるようになってきました。

要求するだけの消費者運動はもはや一般消費者には理解されません。「なるほど、そういう考えで消費者運動をしているのか」納得してもらえない運動をしてこそ初めて関心を持ち、かつ理解してくれるものだと思います。

私は自分自身のくらしを守るために生協に関わり始めましたが、この運動を通じて社会との関わりを広げ、消費者運動に取り込むことで消費者としての社会的役割の大きさを実感しました。また、消費者問題を追及することでもののような満足を得たいと考えているのか、こうした消費者の思いをきちんと把握して満たすことも消費者の視点に立った消費者問題を考える基本ではないでしょうか、当たり前のことですが、消費者運動を波及している人達と広く手をつなぎ、大きな世論をつくることで社会的に自分も守られているといえるのではないのでしょうか。

CONTENTS

- | | |
|--|---|
| 2. 想点 | 5. 単協通信 兵庫労働共済生活協同組合／甲南大学生生活協同組合 |
| 3. 2017年度「兵庫県生協大会」報告 | 6. 協同組合のかけ橋 |
| 4. 第3回 理事会 報告／第16回兵庫県企画県民部と兵庫県生協連理事会との懇談会 報告 | 7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓 |
| | 8. 「協同シンポジウム2017 in ひょうご」のご案内／県連日誌／編集後記 |

2017
年度

兵庫県生協大会を開催

協同が息づく兵庫のまちづくり

テーマ

10月5日(木)、兵庫県民会館において、2017年度兵庫県生協大会を開催し、会員生協の組合員、役員や職員など235人が集いました。

●毎年10月～11月は「生協強化月間」。全国の生協では「活動や事業について知っていただき、生協の輪を広げる」催しを行っています。

第一部記念式典は、コープこうべ理事新保雅子さんの司会で始まり、主催者を代表して兵庫県生協連木田克也会長理事が挨拶。引き続き、ご来賓の兵庫県知事 井戸敏三様よりご挨拶をいただき、最後に「生活の豊かさ求め協同し会員相互に扶助しあう」という歌で協同組合へのエールを送っていただきました。続いて行われた表彰式では、長年にわたり生協の発展に寄与された2人の会員生協役員に生協功労者表彰として「兵庫県知事感謝」が贈られました。その後、神戸市市民参画推進局 係長 桐井靖則様、兵庫県議会議員 黒川治様より、それぞれ生協への期待がこめられたご祝辞をいただきました。また、生協業務に精励した24人の役員・職員に「兵庫県生協同組合連合会会長表彰」が贈られ、会場からも大きな拍手が送られました。



兵庫県 井戸敏三 知事



神戸市 桐井靖則 係長



兵庫県議会 黒川治 議長

第二部は、「今日もエコな風が吹く」と題して「環境」をテーマに「楽しいエコライフ」について、(宥)ひのでやエコライフ研究所 鈴木靖文氏の講演とアコースティックデュオ にこいちによる演奏がありました。また、会員医療生協による「健康チェック」や「(公財)兵庫県健康財団」による健康づくりと疾病予防の取り組み、会員生協の環境の取り組み展示、ロビーでは「フェニックス共済」「兵庫労働共済生活協同組合」の共済紹介や「チームやんだくないS」による消費者トラブル防止啓発活動も行われ、多くの参加者にぎわいました。



アコースティックデュオ にこいち



(宥)ひのでやエコライフ研究所 鈴木靖文氏



医療生協による健康チェック

2017年度 兵庫県生協大会表彰

■兵庫県知事感謝

(順不同・敬称略)

所属生協	氏名
神戸医療生活協同組合	足立美佐子
姫路医療生活協同組合	黒岩 勝博

■兵庫県生協連合会会長表彰

(順不同・敬称略)

所属生協	氏名
生活協同組合コープこうべ	橋野 洋
生活協同組合コープこうべ	松岡 久雄
生活協同組合コープこうべ	牧 圭介
生活協同組合コープこうべ	河崎 紀子
生活協同組合コープこうべ	住友 伸吾
生活協同組合コープこうべ	神原 叔隆
生活協同組合コープこうべ	渡部 恵一
生活協同組合コープこうべ	渋谷 昭宏
生活協同組合コープこうべ	北脇 敬子

所属生協	氏名
生活協同組合コープこうべ	西保みか子
生活クラブ生活協同組合都市生活	小玉 智子
神戸医療生活協同組合	東久保恭子
神戸医療生活協同組合	津村 政則
神戸医療生活協同組合	石本多恵子
神戸医療生活協同組合	岩本 恭子
尼崎医療生活協同組合	星野 京子
尼崎医療生活協同組合	後藤麻由美
宝塚医療生活協同組合	松本 猶喜
姫路医療生活協同組合	上田 千紅
ろっこう医療生活協同組合	下川 攻一
ひまわり医療生活協同組合	橋本 欣也
神戸市民生活協同組合	前田 倫子
姫路市民共済生活協同組合	大塚 泰生
兵庫労働共済生活協同組合	福岡 孝史

2017年度 兵庫県生協連 第3回理事会報告

【開催日時】 2017年10月2日(月) 午後3時～4時15分

【開催会場】 兵庫県民会館 12階「1201」

【出席者】 木田会長理事、高橋副会長理事、田中専務理事、新保、岡本、大沼、藤井、松永、福島、西谷、本多（以上、理事）、金丸、中川、岡村（以上、監事）

- 協議事項 (1) 2018年「新春トップセミナー・賀詞交換会(案)」について
- 報告事項 (1) 「分野別生協からの活動報告」各出席理事・監事より報告
(2) 2017年度兵庫県生協大会(10月5日)について
(3) 「ひょうごの生協2017」について
(4) 2017年度「第1回東日本被災地支援ボランティア活動」について
(5) 保健・医療・福祉研究会「社会福祉法人協同福祉会：あすなら苑」研修会について
(6) 第20回兵庫県・兵庫県生協連共催の監事研修会について
(7) 第13回初級経理学校について
(8) 兵庫JCC主催行事や発行媒体でのコープマークの使用と色について
(9) その他(協同シンポジウム、2018年度生協大会の日程等)
(10) 前回理事会～10月2日までの兵庫県生協連行事・諸活動報告について
(11) 第16回兵庫県企画県民部と兵庫県生協連理事会との懇談会について

第16回兵庫県企画県民部と兵庫県生協連理事会との懇談会 報告

【開催日時】 2017年10月2日(月) 午後4時30分～5時30分

【開催会場】 兵庫県民会館 12階「1201」

【出席者】 (兵庫県) 橋本局長、木村課長、奥見主幹、山浦担当
(兵協連) 木田会長理事、高橋副会長理事、田中専務理事、新保、岡本、大沼、藤井、松永、福島、西谷、本多（以上、理事）、金丸、中川、岡村（以上、監事）

① 挨拶および県下生協の現況について

(全体) 兵庫県生協連 木田 克也 会長理事

(購買生協) 「生活クラブ生協都市生活 F(食料)・E(エネルギー)・C(福祉) 自給ネットワークづくり」について

兵庫県生協連 大沼 和世 理事(生活クラブ生協都市生活 監事)

(大学生協) 「大学生協の消費者教育や協同組合間協力の推進」について

兵庫県生協連 高橋 秀行 副会長理事(関西学院大学生協 専務理事)

(医療生協) 「医療生協の特徴と組織的性格」について

兵庫県生協連 福島 哲 理事(尼崎医療生協 専務理事)

(共済生協) 「兵庫労働共済生活協同組合の概要」について

兵庫県生協連 西谷 圭一 理事(兵庫労働共済生協 専務理事)

② 平成29年度消費者行政等について

兵庫県企画県民部県民生活局長 橋本 正人 様

③ 意見交換



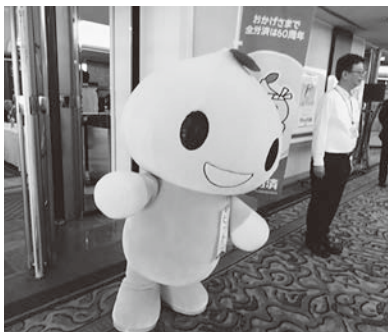
兵庫労働共済生活協同組合

協力団体代表者研修会を開催しました

全労済創立60周年と全労済関西統括本部兵庫推進本部の設立を記念し、協力団体ならびに代理店・関係団体の皆様をお招きし9月4日(月)クラウンパレスホテル神戸において「協力団体代表者研修会」を開催しました。当日は137団体・225人の方に出席いただきました。研修会では全労済の運動の歴史を振り返り、その意義を再認識いただくとともにこれからの組織の目指す方向性の理解を深めていただくことを目的に開催し、第1部では全労済職員から「全労済関西統括本部兵庫推進本部が目指すもの」をご説明し、第2部では記念講演として中央労協アドバイザーの山本



研修会の様子



全労済のマスコットキャラクターピットくんも登場

幸司氏をお招きし「安心社会実現に向け労働組合と協同組合の連携を強化し職域・地域で社会的労働運動を推進しよう」と題しご講演をいただきました。出席者からは「やはり、たすけあい、共助の精神を広げていくことが重要であり、その必要性を組合員に理解させていくことも我々の役目であると考えさせられた」といった感想や「過去事例もふまえながら講演を聞いて良かった」といった感想をいただきました。たいへん有意義な機会となりました。

(通信員 南雲 健一)

甲南大学生活協同組合

甲南大学 新施設

KONAN-INFINITY COMMONS 完成

甲南学園創立100周年記念事業のひとつとして、2017年9月21日(木)、岡本キャンパスにKONAN INFINITY COMMONS がグランドオープンしました。

オープンに先立ち、9月19日に竣工式が行われ、神戸市長をはじめとするご来賓の方々等、約120人の方々にご参列いただきました。記念植樹・定礎除幕、続いての神事・内覧会・直会が、滞りなく行われました。

地上4階・地下1階で、学生部やキャリアアセンダー、学生のイベントや課外活動の為の様々な設備やスペースがあり、「学生の無限の可能性を広げる場」という名前通りいろいろな使い方ができる施設です。

生協運営店は、1階に約1,300席の学生食堂Hirao Dining HallとCAFFE&BAR PRONTOがあり、ランチミーティングや様々な規模の懇親会に適した場所が設けられています。学生と教職員が一堂に会して食事することを理想としていた甲

南学園創始者の「平生精神」を受け継ぐ場となることを志しています。2階にファミリーマート、3階に施設の案内・利用予約を受け付けるSpotがあります。4階にはTSUTAYA BOOKSTORE・ブックカフェ・サービスカウンターがあります。新しい運営形態で事業活動を行い、組合員の皆さまのさらなる生活の向上を目指します。

(通信員 中谷 満子)



JF

JF 兵庫漁連

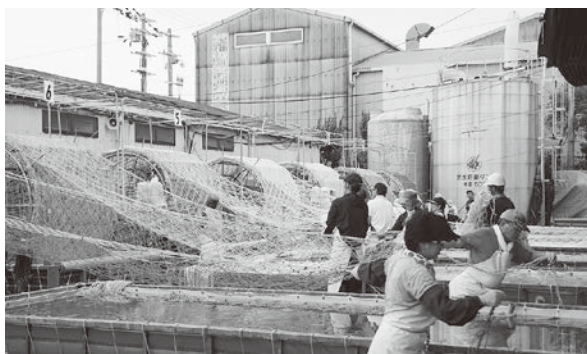
ノリ採苗作業 はじまる!

JF 兵庫漁連（田沼 政男会長）は、本年度のノリ陸上採苗作業を、兵庫のり研究所（明石市）で9月25日(月)から、淡路のりセンター（淡路市）では9月28日(木)から開始しました。毎年、気温が下がってくる9月下旬から行われており、朝6時頃から大勢の職員、パートの皆さんが作業にあたっています。

兵庫のり研究所では12台の水車を使い採苗を行っており、品種や付着度合い等についての漁業者からの注文に対応しています。担当職員らは、網を水車から外したり、新しく網を張ったりする作業のほか、付着度合いを確認するための網切りと検鏡作業、水温・照度のチェックなどの業務に追われていました。

のり海藻本部 藤澤 憲二部長によると、明石・淡路の現場での作業は順調で、10月中旬までに両センターで種網約50,000反を仕上げるとのことです。

本格的なノリ養殖開幕に、今漁期への期待が高まります。



水車採苗の様子



検鏡でノリ胞子の付着度合いをチェックします

JA

JA 兵庫中央会

小学生が農作業&販売体験 JAグループのテレビ番組で放映

JAグループ兵庫は、近畿地区のJAグループと共同でテレビ番組を制作、放映します。JAグループが農業振興や地域活性化のために取り組んでいる自己改革の内容を広く知ってもらうことが目的で、番組名は「地域とともに 地域のために～暮らしを支える食と農～」。

番組では、近畿6府県のJAグループの取り組みが紹介されますが、兵庫県では、JA兵庫六甲に協力していただき、三田市内の大学生ボランティアが主体となり企画・運営した農業体験イベント「大学生と親子で農業体験 in 三田」を取材しました。

このイベントは、三田市内の小学生と家族が、黒大豆枝豆の播種から苗づくり、雑草取りなどの管理、収穫、さらには販売まで体験し、農業の楽しさとともに厳しさも学ぶことを目的にしています。同JA三田地域青壮年部三輪支部、同JA三輪支店、三田市の関係者が運営をサポートしました。

10月14日(土)、黒大豆枝豆の収穫作業が行われ、その後、JR三田駅前子どもたちが対面販売を行いました。参加した子どもたちは、大きく元気な声で通行する人たちに販売を呼び掛けました。子どもたちの喜ぶ笑顔を撮影することができました。

番組放送は次の通りです。

日時：11月26日(日) 午前11時～11時54分

放送局：サンテレビ

番組名：「地域とともに 地域のために
～暮らしを支える食と農～」



自分たちで育てた黒大豆枝豆を元気に販売する子どもたち



最近の消費生活相談事例

仮想通貨への投資 もうかるはずが…

事例

趣味の会で知り合った人に勧められて、1年前に仮想通貨への投資の説明会に行った。「仮想通貨を購入すると価値が上がる」と言われ、約90万円振り込んだ。「1年経ったら会社が買い取る」と言われていたが業者と連絡が取れない。返金してもらいたい。(60代・女性)

【アドバイス】

知人から説明会やセミナー等に誘われ、売却利益を目的に仮想通貨を購入したところ、もうかるどころか支払ったお金も戻ってこないという相談が寄せられています。

仮想通貨は、通貨の売買や経済状況などに応じて価値が変動することがあります。価格が急激に低下するなどのリスクも伴うため、将来必ず値上がりするものではありません。仮想通貨の仕組みや取引に伴うリスク等がよく分からなければ、決して契約しないでください。

また、国内で仮想通貨交換業を行うことができるのは、金融庁・財務局の登録を受けた事業者のみです。仮想通貨交換業者のサービスを利用するときは、登録を受けた事業者かどうかを確認しましょう。不安を感じたときは、一人で悩まず、すぐにお近くの消費生活相談窓口にご相談してください。

(兵庫県生活科学総合センター ☎078・303・0999)

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓



みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。風もずいぶん冷たくなり、夕方5時をまわれば、もう暗くなってしまいます。ゆっくり温かいレモネードを飲みたい季節ですね。

さて、今回は、私とパソコンのデータ復旧会社との契約過程の体験談を一つ、お話したいと思います。

みなさま、USBメモリをお使いになっっていますでしょうか。私は、便利に使ってしまっていて、例えば、この原稿のデータもUSBメモリに入れて持ち歩いて、いつでも書けるようにしていました。ところが…ある日、いつものようにパソコンにUSBメモリを差し込んで、作業していると、急に、USBメモリからデータが消えてしまったのです。私の勘違いかと思い、違うパソコンでも、何度か確かめたのですが同じ結果でした。

焦った私は、インターネットを使い、対処法を検索したのです。けれども、どれを試しても、データが元に戻ることはありませんでした。インターネットで検索して調べていると、データ復旧のサービスを行う会社の広告がでてきます。藁にもすがるような気持ちで、ある会社に問い合わせのメールを送りました。すると、すぐにその会社から電話があり、状況をお話すると、店舗に行く方がよいという話になりました。そして、次の日に私は、その店舗に行ったのです。すると……。

字数がきてしまいましたので、この続きは次回とさせていただきます！ (ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)

連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

MOVE

coop 兵庫県生活協同組合連合会 R 近畿労働兵庫兵庫地区統括本部
ろうきん

協同シンポジウム2017 in ひょうご 多様な助け合いの力が社会を変える

～協同組合の強みを活かした社会的課題の解決に向けて～

子どもの貧困や孤独死、引きこもりや若年無業者の増加、高齢者やシングルマザーの孤立など、地域社会は無縁社会、格差社会の問題に直面しています。「一人は万人のために、万人は一人のために」で始まった「助け合い精神」を基盤とする協同組合の活動は多様な社会的課題解決が必要な地域社会においてますます期待される存在であり、協同組合の考え方と実践は持続可能な共生社会づくりに必要とされています。

あらためて協同組合の原点を振り返るとともに、今後、期待される役割、協同セクターや労働団体、NPO等の活動を共有し、連携について考えます。

日時 2017年11月25日(土) 13時30分～16時30分(受付開始13時) **会場** 兵庫県農業会館11階大ホール 神戸市中央区海岸通1番地

内容 ● **基調講演** 「生協運動の原点と現在、未来
～共生社会づくりに向けて期待される『総合力』とは～」
日本生活協同組合連合会・顧問 浅田 克己氏



● **講演** 「労福協の活動とめざす社会」
労働者福祉中央協議会・アドバイザー 高橋 均氏

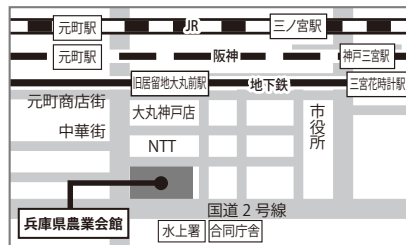
● **鼎談** 「多様な助け合いの力が社会を変える
～協同組合の強みを活かした社会的課題の解決に向けて～」



定員 300人

申込先 兵庫県生活協同組合連合会
TEL: 078-391-8634 FAX: 078-392-2059
e-mail: hyogo@kobe.coop.or.jp

※会員生協・団体名、お名前(ふりがな)、電話番号をご記入の上、兵庫県生協連まで FAX・電話・メールでお申込みください。
※お申込みいただいた個人情報は、本シンポジウムの運営についてのみ使用いたします。



- 【主催】** 兵庫県生活協同組合連合会、近畿ろうきん兵庫地区統括本部
【後援】 兵庫県、神戸市、朝日新聞神戸総局、毎日新聞神戸支局、読売新聞神戸総局、産経新聞社、日経新聞社神戸支社、公益財団法人神戸新聞厚生事業団、NHK神戸放送局、サンテレビジョン
【協力】 兵庫県労働者福祉協議会、生活協同組合コープこうべ、兵庫県農業協同組合中央会、兵庫県漁業協同組合連合会、兵庫県森林組合連合会、全国大学生生活協同組合連合会関西西北陸ブロック、全労済関西統括本部兵庫推進本部、近畿勤労者互助会、コア100賀川、NPO法人シンフォニー、認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸、office musubime

編集後記
暑かった夏も過ぎ、何かを始めるには良い季節になりました。○○の秋：皆さんにとって○○にはどのような言葉が入りますか？最初に思い浮かぶのは、食欲の秋。秋刀魚・栗・柿等、挙げだすとときりがなく、1日3食でなくもつと食べることができたらと思う毎日です。兵協連は、勿論「協同シンポジウムの秋」です。今月号でもお知らせしています。各地で様々な催しがありますが、是非こちらへのご参加もお待ちしております。(大戸)

- 県連日誌**
- 11月7日(火) 兵協連第2回医療生協部会 (県民会館 ばら)
 - 11月10日(金) 兵庫県・兵協連共催 第20回監事研修会
 - 11月13日(月) 兵協連第3回生活問題研究会・研修会 (県民会館 1202)
 - 11月14日(火) 兵協連第4回生活活動委員会 (コープこうべ生活文化センター)
 - 11月15日(水) 兵協連第2回共済生協部会・研修会 (甲南大学)
 - 11月16日(木) 兵協連第2回共済生協部会・研修会 (県民会館 ばら)
 - 11月16日(木) 第13回初級経理学校 (17日(金)、20日(月)～22日(水))
 - 11月16日(木) 兵庫JCC協同組合研究交流会 (県民会館 302・1001)
 - 11月25日(土) 協同シンポジウム2017 in ひょうご (兵庫県農業会館)
 - 11月29日(水) 兵協連第2回大学生協部会 (県民会館 ばら)